

運航者撤去作業計画

(空港管理者作成版)

1. 空港管理者撤去作業体制

(※必要に応じて組織図等を添付すること。夜間等の緊急連絡先を含めること。)

(1) 撤去責任者

組織名	花巻空港事務所
所属・役職	所長
氏名	
電話番号	
E-mail	

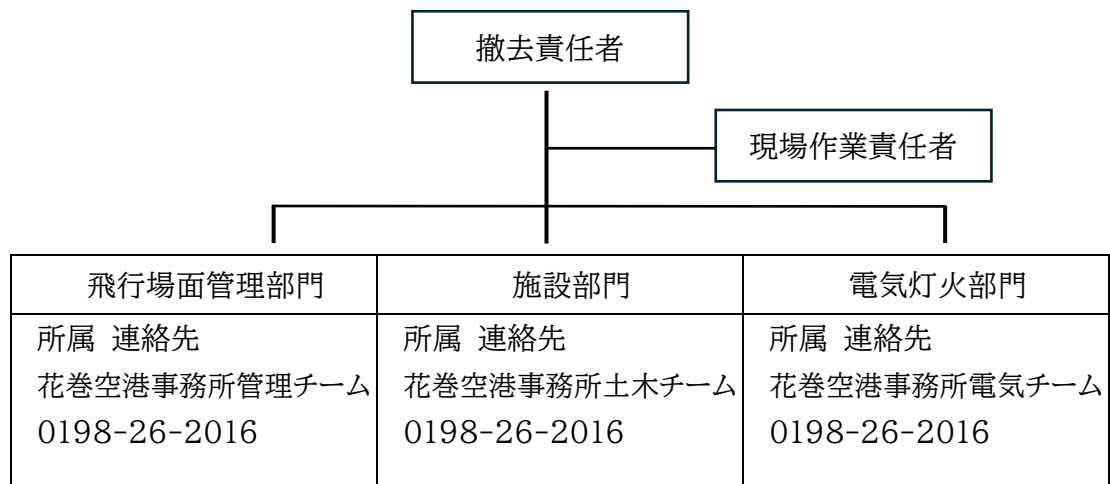
(2) 現場作業責任者

組織名	花巻空港事務所
所属・役職	主査(管理総括)
氏名	
電話番号	0198-26-2016

-(3) 撤去作業調整者

組織名	花巻空港事務所
所属・役職	次長
氏名	
電話番号	0198-26-2016

運航者撤去作業体制



(4) 撤去作業対象としている航空機型式

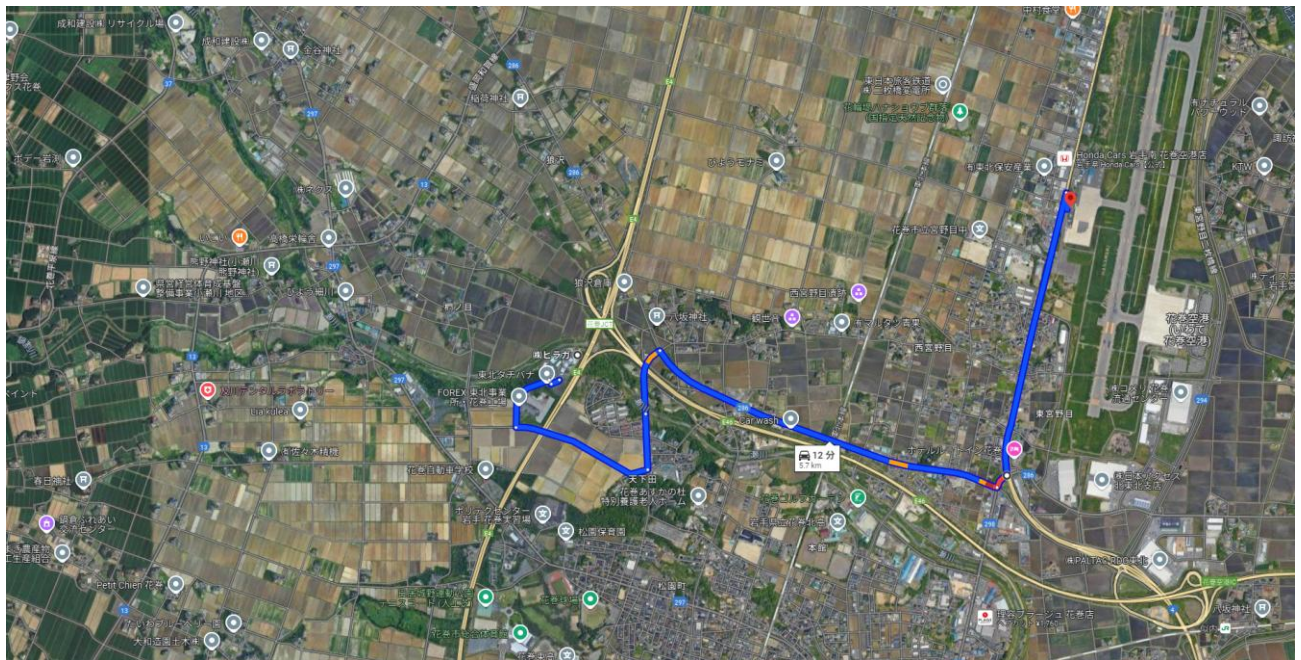
航空機の分類	型式例	備 考
小型機	B350、BE36、BE58、BE9L、C172、C206、C208、C25A、C25C、C560、C680、C700、DA40、DA42、DH8C、DIMO、F2TH、G109、G280、GA5C、GLF4、GLF6、GL7T、H25B、HDJT、P28S、PA46、PC24、PTS2、SR22、SUBA、TB21、TBM7、TOBA	過去 3 年間で発着実績ある機材
回転翼機	A109、A139、A169、A189、AS32、AS3B、AS50、AS55、AS65、AS332、B06、B412、B505、BK117、EC25、EC35、EC45、EN28、H47、H60、OH1、R44、R66、S76、UH1、	過去 3 年間で発着実績ある機材
滑空機		当空港では想定しない

2. 重機等並びに要員リスト

(1) 重機等リスト

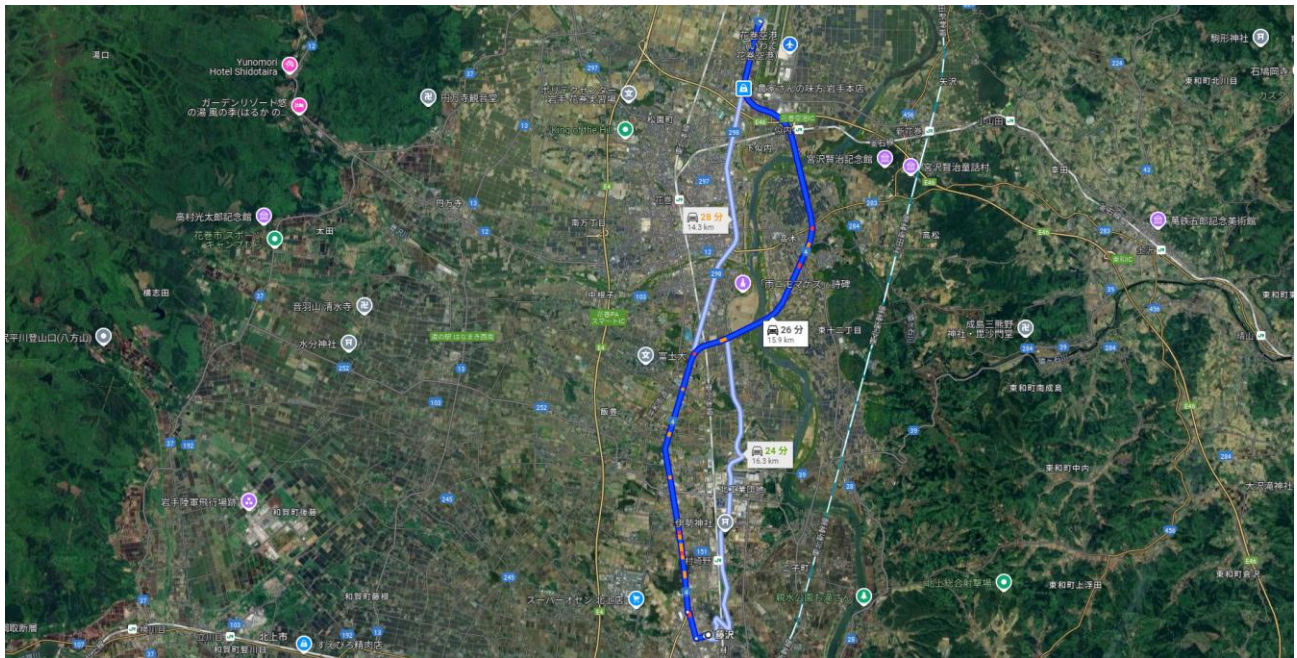
機材と作業概要			機関名
機材名	搬入・搬出方法、ルート、使用方法等		
パレットドーリー		機体搬送	花巻空港事務所
アクセルジャッキ50 t		機体の持ち上げ	花巻空港事務所
アクセルジャッキ15 t		機体の持ち上げ	花巻空港事務所
クレーン車25 t	4 番ゲートから搬入・搬出	航空機の吊り上げ	(株) ヒラガ
クレーン車16 t	4 番ゲートから搬入・搬出	航空機の吊り上げ	(株) ヒラガ
クレーン車13 t	4 番ゲートから搬入・搬出	航空機の吊り上げ	(株) ヒラガ
クレーン車50 t	4 番ゲートから搬入・搬出	航空機の吊り上げ	(有) 川村組
クレーン車25 t	4 番ゲートから搬入・搬出	航空機の吊り上げ	(有) 川村組
クレーン車16 t	4 番ゲートから搬入・搬出	航空機の吊り上げ	(有) 川村組
クレーン車12 t	4 番ゲートから搬入・搬出	航空機の吊り上げ	(有) 川村組
クレーン車4.9 t	4 番ゲートから搬入・搬出	航空機の吊り上げ	(有) 川村組
クレーン車50 t	4 番ゲートから搬入・搬出	航空機の吊り上げ	(株) 三栄リース
クレーン車25 t	4 番ゲートから搬入・搬出	航空機の吊り上げ	(株) 三栄リース
クレーン車16 t	4 番ゲートから搬入・搬出	航空機の吊り上げ	(株) 三栄リース
クレーン車13 t	4 番ゲートから搬入・搬出	航空機の吊り上げ	(株) 三栄リース
スリングベルト12 t、 15m	4 番ゲートから搬入・搬出	航空機の吊り上げ	(株) 三栄リース
路面清掃車4 t	4 番ゲートから搬入・搬出	路面清掃	(株) 伊藤組
吸引車10 t	4 番ゲートから搬入・搬出	路面清掃	(株) 伊藤組
航空機牽引車	GSE車両置場から搬入	航空機の移動	(株) フジドリーム ムエアライズ

機材の種類	クレーン 13t、16t、25t
場所	花巻市櫛の目7-3-1
機材提供先	株式会社ヒラガ
搬入方法・経路等	県道 286 号と国道4号を経由して花巻空港へ
時間(目安)	20 分 クレーン車の通行にあたり道路通行許可等は取得済。
その他	



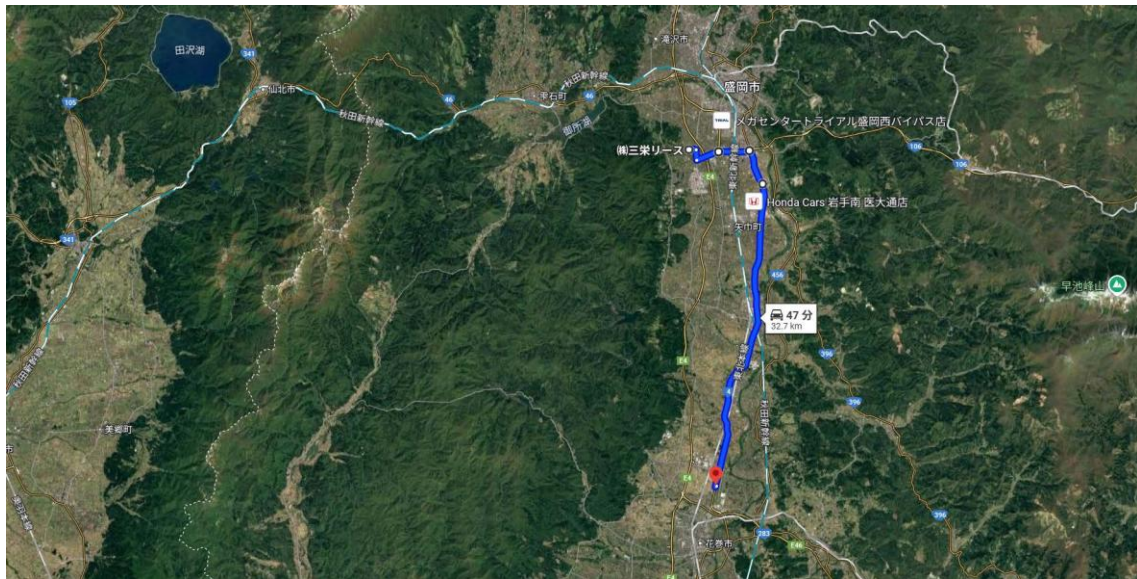
(株)ヒラガ クレーン搬入ルート グーグルマップを使用

機材の種類	クレーン 4.9t、12t、16t、25t、50t、スリングベルト
場所	北上市藤沢2地割 46-2
機材提供先	有限会社川村組
搬入方法・経路等	国道4号を經由して花巻空港へ(ルートは様々あり)
時間(目安)	30 分 クレーン車の通行にあたり道路通行許可等は取得済。
その他	スリングベルトの規格は要相談



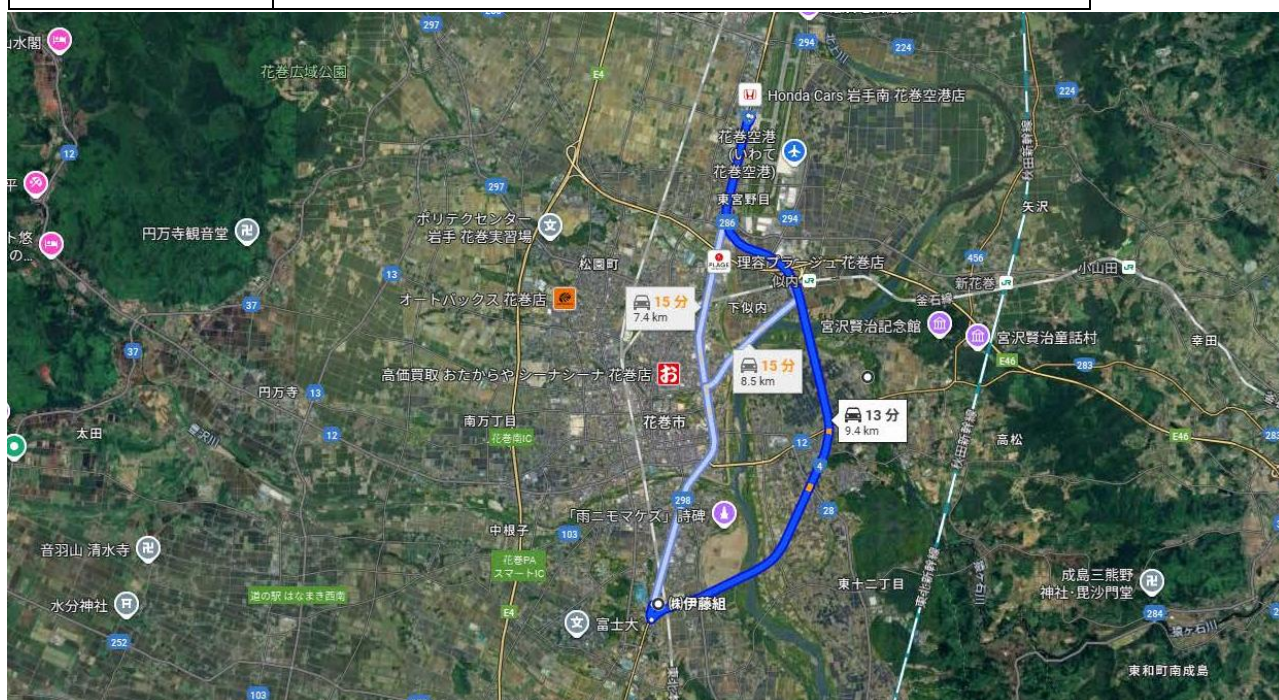
(有)川村組 クレーン搬入ルート グーグルマップを使用

機材の種類	クレーン 13t、16t、25t、50t、スリングベルト 12t・15m
場所	盛岡市羽場 14 地割 43 番地3
機材提供先	株式会社三栄リース
搬入方法・経路等	県道 36 号、国道4号を經由して花巻空港へ
時間(目安)	60 分 クレーン車の通行にあたり道路通行許可等は取得済。
その他	

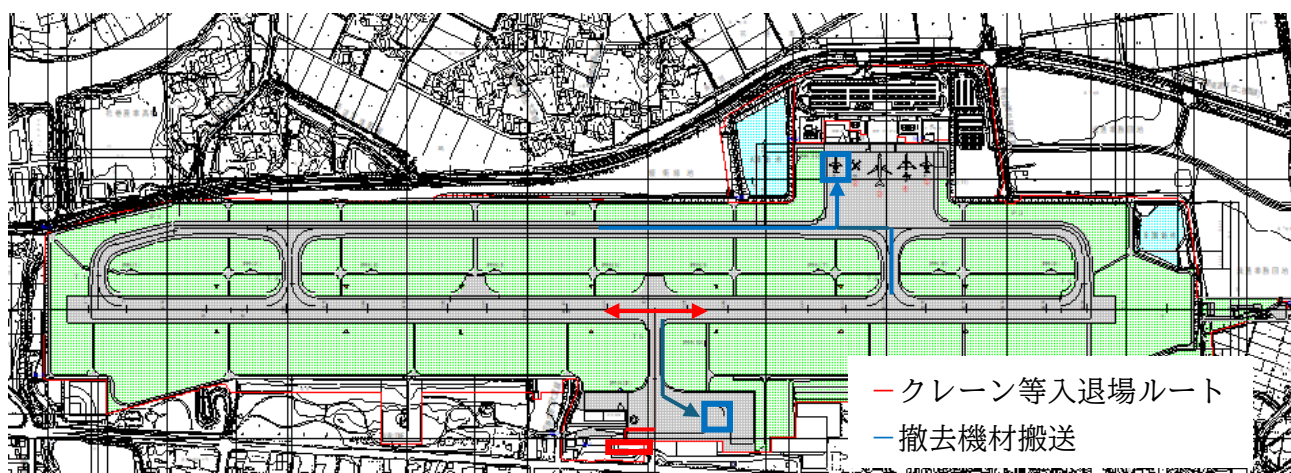


(株)三栄リース クレーン搬入ルート グーグルマップを使用

機材の種類	路面清掃 4 t 車、吸引車 10 t
場所	花巻市山の神 797 番地 1
機材提供先	株式会社伊藤組
搬入方法・経路等	国道 4 号を經由して花巻空港へ
時間(目安)	30 分
その他	資機材は使用中の場合あり。



(株)伊藤組 資機材搬入ルート グーグルマップを使用



空港内搬入ルート

(2) 機体移動に協力を得られる可能性がある空港内外の事業者リスト

社名	事業内容及び協力可能な作業	備考
岩手県防災航空センター	整備士派遣	回転翼機
株式会社 JAL エンジニアリング	整備士派遣	固定翼機
株式会社エスエーエス	撤去作業	
弘済企業株式会社	燃料の抜き取り	状況によって対応できない場合がある。

(3) 機体移動に協力を得られる可能性がある作業要員数

社名/所属	人数	備考
岩手県防災航空センター	1	整備士
株式会社 JAL エンジニアリング	1	整備士
株式会社エスエーエス	4	

3. 撤去作業に関する方法

作業項目及び役割分担

(※必要に応じて項目及び作業概要を追加すること。)

項目	担当	作業概要	時間(目安)
航空機走行区域の閉鎖	空港事務所職員	ノータム発行依頼の手続きをする	5 分
整備担当 現場派遣	・整備士 ・現場作業責任者 ・管理チーム員	空港内事業所から空港事務所車両に同乗し現場へ向かう	20分
航行不能航空機の状態調査	・整備士 ・現場作業責任者 ・管理チーム員(状況を写真等で記録)	・航行不能航空機の状態確認(電気系統、液依の流出) ・燃料等流出の状態確認(流出防止措置、路面清掃) ・機体及びエンジンメーカーからの情報収集 ・危険物等の搭載状況確認 ・重量及び重心位置の確認	30 分
空港基本施設の点検	・土木チーム員 ・電気チーム員	・滑走路点検 ・滑走路灯、中心線灯の灯火点検	30 分(撤去作業とは並行して実施)
制限表面の確認	管理チーム員	・滑走路中心から、航行不能航空機までの距離を計測 ・早見表方式により内側転移表面の抵触状況を確認(早見表によることができない場合は、簡易方式で行い、それによりすることができない場合は詳細方式で行う。) ・内側転移表面に抵触しない場合は、滑走路の条件付運用を検討	20 分

暫定運用の可否の決定	・撤去責任者 ・管理チーム員	・暫定運用実施の決定 ・暫定運用実施手続き	10 分
リカバリーキット等の使用可否判断	・現場作業責任者 ・整備士	搬出に通常のクレーンによるスリングで対応可能か判断	10 分
重機等・人員の手配 又はリカバリーキットの手配	撤去責任者	これまでの調査により具体的な撤去計画案を検討、それに基づき重機、要員等の手配	15 分
重量軽減の調整	・撤去作業調整者 ・土木チーム員 ・電気チーム員	・燃料等抜き取り対応の可否確認(燃料会社に連絡) ・外航機の場合、税関と調整 ・手荷物等の取り下ろしの要否 ・旅客の降機及びターミナルビルへの誘導 ・外航機の旅客等を救急搬送する場合は、運航者に対して、入管と緊急上陸許可の調整を行うよう指示	5分 (誘導 30 分)
関係機関との調整	撤去作業調整者	・撤去に必要な行政手続等 ・航空機事故調査官からの撤去の了解 事務所事務室で実施	(20 分) 重複して作業を実施できるので合計時間には含まない
重機等の搬入又はリカバリーキットの搬入	管理チーム員	・立入手続き ・ゲート、誘導対応	30 分
航空燃料等抜き取り	撤去作業調整者	必要か判断(燃料会社に連絡) 残存燃料の計算	30 分
郵便物、手荷物、貨物等取り下ろし	撤去責任者	必要か判断	5分
機体の保護	・整備士 ・現場作業責任者	・機体部品脱落防止及びエンジンの保護	30 分
撤去作業	・クレーン業者 ・現場作業責任者	・機体の安定化(水平化) ・機体の持ち上げ(リフティング)	30 分

ギアの修理又は交換 (ギアの検査)	撤去責任者	必要か判断	
機体のけん引	・ハンドリング事業所 ・管理チーム員	・けん引又は移動式トレーラーによる移動 ・空港管理車両による牽引車等の先導	20 分
路面清掃等	・土木チーム員 ・機材所有業者	土木チーム員がFOD回収、その他の破片は路面清掃車で清掃	20 分
合計所要時間			280 分

4. 航空機からの燃料の抜き取りに関する方法

(1)航空機からの燃料抜き取りに対応可能な事業者及びその方法(国内・国際)

事業者	抜き取り方法	連絡先
弘済企業株式会社	燃料メーカーの指定により、車両のタンクが空でなければ抜き取りできないことから、対応できない場合がある。	0198-26-2321

5.その他参考となる事項

撤去機材の搬出先、保管方法等

機材サイズ	一時保管場所候補	保管条件等
小型機 回転翼機	使用事業者ハンガー 小型機用スポット P 付近の旧 GSE 車両置場	基本的に使用事業者ハンガーだが不可能な場合にはスポットP付近の旧 GSE 車両置場(アスファルト舗装部分)とする。